

乳歯が生えたよ! むし歯予防のスタート

① お口の中の状態

乳歯の噛み合わせと歯ならびの特徴

乳歯の横幅は永久歯とくらべ小さいので、子どものあごが発達してくると徐々にすき間が開いてきます。これらのすき間は自然なものなので心配はいりません。

指しゃぶり

赤ちゃんが指をしゃぶるのは本能によるものですが、4歳を過ぎても続いている場合は「歯並び」や「噛み合わせ」など、歯や口の機能に影響が出ることがあります。

乳歯の役割

食べ物を噛む



発音を助ける



顔の形を整え
あごの発育を助ける



永久歯が正しい位置に
生えてくる目印になる



② むし歯

なぜむし歯になるの?

食べ物や飲み物の中に含まれている糖分をもとにして、むし歯菌はネバネバしたプラークを作り、その中で酸を出します。

この酸によって歯からカルシウムが溶け出します。この働きを「脱灰」と呼びます。

唾液の中にはカルシウムが含まれているので、唾液が分泌されると、唾液中のカルシウムが歯に戻ってきます(再石灰化)。歯みがきによって、プラークが取り除かれた部分では、さらにその効果が高まります。

食習慣とむし歯の関係



